研究発表会当日〔１１月１３日（火）〕の授業案 より

研究発表会当日は、全クラス授業公開〔5校時:13:25～14:10〕となります。そこで、当日の授業におけるESDとの関係、並びに、当日の授業の流れをお知らせします。

1年(生活科)たのしいあきいっぱいつくろうあそぼう　10/26五小日記より

《１年１組》〔生活科〕授業者:下田 浩司

1．単元名　～たのしいあきいっぱい つくろう あそぼう～

2．本単元の育みたいESDの能力と態度: 身近な自然観察から季節の変化を体験的に学び、その価値に気付か　せます。また、感じたことや気付いたことを話したり聴い　たりしながら、協力して物事を進める態度を育みます。

3．当日の授業のめあてと主な流れ

◇めあて: 葉っぱや木の実を使って楽しい遊びを考えよう

◇授業の流れ: まず始めに、全員で季節が移り変わって　いることを確認します。その後、どんぐりや木の葉など自　然物を利用した遊びを考えます。そして、考えた遊びを　紹介し合い、さらに工夫できることを考えていきます。

《１年２組》〔生活科〕授業者:本田 理恵子

1．単元名　～たのしいあきいっぱい つくろう あそぼう～

2．本単元の育みたいESDの能力と態度: １年１組参照

3．当日の授業のめあてと主な流れ　**◇めあて:** 楽しい「あきいっぱいランド」をつくろう

◇授業の流れ: まず始めに、次の時間に6年生を招待して遊んでもらうことを伝え、喜んでもらうために　どうしたらよいかを考えさせます。その後、グループに分かれて、作ったおもちゃで遊び合います。そ　して、よかったことや気付いたことをまとめます。

2年(図工科)サツマイモの絵を描こう　10/26五小日記より

《２年１組》〔生活科〕 授業者:原田 加弥

1．単元名　～秋の六道山へ行こう～

2．本単元の育みたいESDの能力と態度: 1年生の頃か　ら自然に親しみ、継続して観察したり、諸感覚を使って　触れ合ったりしてきた六道山の自然の知識。そのことを　友達に伝える活動を通して、表現する力を育みます。

3．当日の授業のめあてと主な流れ

◇めあて: お気に入りの場所を紹介し合おう。

◇授業の流れ: 教室を花や落ち葉で飾るなど、季節の変化を感じられるような教室環境にします。まず始めに、　自分のお気に入りの場所を、写真を使って友達と紹介　し合ったり、思いや考えを聞き取ったりして、友達と積極　的に関わる態度を育みます。

《２年２組》〔生活科〕授業者:岩井　勇作　**1．単元名**　～おいしくそだて　わたしの野さい～

2．本単元の育みたいESDの能力と態度: 諸感覚を使って生き物の命や成長を感じさせ、それを言葉　や絵で表現させ表現力を育みます。また、様々な立場の方と共に野菜作りを考える中、気持ちや考　えを表現する力、協力して物事を進める力を養います。

3．当日の授業のめあてと主な流れ　**◇めあて:** 農芸高校の生徒さんにインタビューをしよう。

◇授業の流れ: 農芸高校の生徒さんにサツマイモの栽培を通して学んだことや質問を伝え、感想や返　事をもらいます。そして、新たに学んだことや気付いたことをｲﾝﾀﾋﾞｭｰｼｰﾄにまとめます。最後に、班　ごとにまとめたことを発表し、農芸高校の生徒さんから感想をいただきます。

3年(総合)みずほの昔話をつくろう　10／23五小日記より

4年(総合)障害のある方から学ぶ

5年(総合)収穫をみんなで喜び合おう　10／25五小日記より

6年(総合)みずほの中の世界　10／23五小日記より

《３年１組》〔総合〕授業者:須﨑　拓真

１．単元名　～みずほの昔話をつくろう～

２．本単元の育みたいＥＳＤの能力と態度:地域の方との交流を通し、物事を正しく理解し考える力を育みます。　また、昔話を作る過程で、協力して物事を進める力や表　現力を育みます。

３．当日の授業のめあてと主な流れ

◇めあて:みずほ昔話発表会をして、もっと「みずほ」のことを学ぼう

◇授業の流れ:地図や年表歌を歌いながら、学習の振り返りをします。その後、みずほの昔話の発表会を行い、そこで、発表形態や表現の工夫についての感想を伝え合ったり、質問タイムで学習を振り返ったりします。

《４年１組》〔総合〕授業者:　竪山　かおり

１．単元名　～障害のある方から学ぶ～

２．本単元の育みたいＥＳＤの能力と態度:障害のある方との交流活動を通して、物事を正しく理解し考える力、傾　聴したり表現したりする力を育みます。また、障害のある　方にも暮らしやすい社会を思い描く力も育みます。

３．当日の授業のめあてと主な流れ

◇めあて:自分たちの思いを伝えよう

◇授業の流れ:まず、交流会のねらいを確認します。次に、ゲストから簡単な手話を習い挨拶をしたり、また、ゲ　ストの方の作品を見たり、交流を図ります。最後に本時　の学習活動を振り返り、学んだことや感想を伝えます。

《５年１組》〔総合〕授業者:田中　大志

１．単元名　～（３）収穫をみんなで喜び合おう～

２．本単元の育みたいＥＳＤの能力と態度:米作り体験を　学習の核に、諸感覚を使って自然と関わる中でその価　値に気付かせます。また、ＥＳＤが提唱する多様性、相　互性、連携性という多様な価値観を高めます。

３．当日の授業のめあてと主な流れ

◇めあて:「感謝会」の準備をしよう

◇授業の流れ:最初に、今までの活動を振り返ります。その後、今年度収穫した米を見たり触ったり、匂いを嗅い　だりします。そして、ゲストスピーカーの話を聞きます。　まとめとして、これからの活動について考えます。

《６年１組》〔総合〕授業者:菅　哲・米田　節子　　**１．単元名**　～みずほの中の世界～

２．本単元の育みたいＥＳＤの能力と態度:日本の常識は世界の常識ではないということに気付き、その国の人の　立場に立って、よりよい社会を作ろうと考える気持ちを　育みます。また、ＥＳＤが提唱する多様性、相互性、連　携性という多様な価値観を高めます。

３．当日の授業のめあてと主な流れ

◇めあて:外国の方と暮らすときの工夫を考えよう

◇授業の流れ:最初に、外国の方と共に暮らすとどのようなことがあるか予想して発表します。その後、共に暮ら　すための工夫を個人やｸﾞﾙｰﾌﾟで考え発表しまとめます。